

ふるさと寺尾

7月号

寺尾小

検索

令和3年6月30日発行



ふるさと寺尾の教育目標 【学ぶ子、育つ子、てらおの子】

- (学) 探そう知ろう てらおの子 「よく遊び、よく学ぶ」子を育てる
 (心) みんな大切 てらおの子 心、体、命を大切にし、自他ともに尊重する子を育てる
 (寺) 寺尾大好き てらおの子 まちの人と関わり 学校や地域を愛する子を育てる

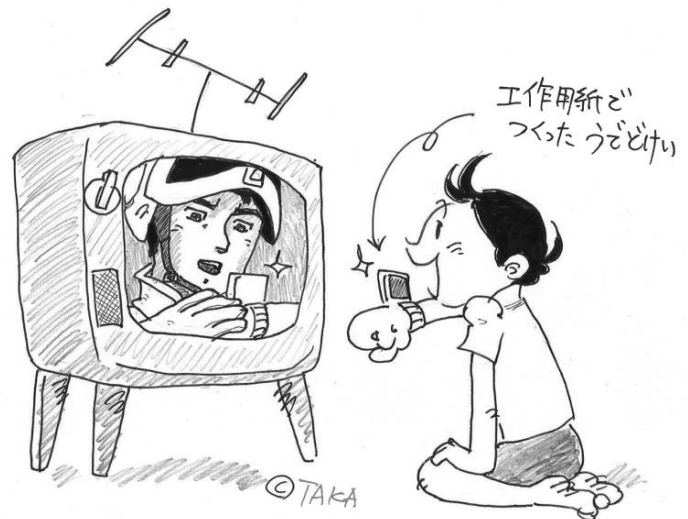
GIGA スクールが、やってきた

文と絵 北村 高則

私が、みなさんと同じように小学校に通っていた子どもの頃のお話です。毎週、夢中になってテレビで見ていた空想科学シリーズ番組に、こんな場面がありました。

「本部、応答せよ。」腕につけた秘密の時計の画面には、本部の隊員が映っています。「こちら本部、何かありましたか？」

子どもだった私にとって、テレビの中のその秘密道具は夢のまた夢。それこそ叶うことのない、ごっこ遊びの中でだけ使うことのできる想像の世界の道具でした。



いつの間にか、その夢の世界に時代は追いついて、スマートフォンやiPadなどのタブレット型端末で、日常的に遠く離れた誰とでもリモートで話すことができるようになりました。夢だった未来が、現実になったのです。

そして、そのiPadが寺尾小学校の子どもたちのもとに届き、日常の授業の中で活用できることになりました。夢だった道具が、いつもの、あなたたちの学校にやってきたのです。

寺尾小における「GIGAスクール」のスタートです。寺尾小も1人に1台のiPadが配備されました。

iPadは、ノートや鉛筆のような身近な道具となり、子どもたちの学習の可能性を広げることになるでしょう。原稿用紙や五線譜になったり、子どもたちが願う、どんな色も表現することができる無限の色鉛筆のようになりましょう。遠く離れたたくさんのお友だちと話し合うこともできます。学びの可能性は無限大に。わくわくします。

